

平成27年度卓話集会におけるディスカッションの概要

No.	地区名	質問・要望・提案	回答
1	台町	今の若い人は礼儀に欠けていると思う。	今年度、大磯町の教育の根本となる教育大綱を策定していくので、策定の参考にさせていただきます。
2	台町	今後の町のあり方について、1期目で経験したことを踏まえて話してほしい。	多くの意見の中で、町が最終的には決定しなくてはならないため、意見を聞くばかりではなく、町の意見を伝えていく、そのような場を作れるよう今後考えていく。
3	台町	引っ越してきた当初は良い所だと思ったが、最近はずまらない町だと感じる。 ビジネスとしても魅力が感じられないが、どうやって人を増やしていくのか。	企業の誘致は現状考えにくいいため、小さなところから人口を増やしていこうと考えている。 若い世代では大磯で起業したいという声があり、空き家、空き店舗を活用した取組みをを行っていきたい。
4	台町	新しく転入してきた30～40代の人たちは、私たちとは違うまったく別の理由で移り住んできたかもしれない。このことを調べたらその理由が分かるのでは。	アンケートを使用した調査を行っている。
5	台町	アンケートを取るのではなく、新しく転入してきた30～40代の人たちが転入届を出してきた際に、1～2分でも話をして理由を聞いたほうがいいのか。	転入者の手続き窓口でのアンケートを考えている。
6	台町	若い人が新しく家を建てて住んでいるが、空き家もだいぶある。 夏休みや冬休みを利用して、子ども連れで借りられるようにしたらどうか。	空き家の中でも使用できるものがあれば、若い世代と一緒に考えていく。
7	台町	観光では、南足柄市が田んぼにアジサイを植えることで10万人の観光客が来たことから、大磯でも考えてみてはどうか。たとえば運動公園・城山公園・旧吉田茂邸など。	オープンガーデンを10年やってきており、今後大きくなるようにこちらも大切にしていきたい。 どの施設にどのような花がよいのか、担当課と相談したい。
8	台町	卓話集会への参加は2回目だがどうして人数が少ないのか。時間も参加しづらい設定だ。	卓話集会の日程や時間については、地区からの要望に合わせて対応している。
9	台町	一時間という時間は短い。	地区で時間を設定してもらえれば、改めて伺う。
10	台町	若い人を少しでも呼び込むためにも、公約にあった産婦人科を設けるべきでは。	町民の皆さんからの要望もある。引き続き東海大学大磯病院には要望していく。
11	台町	最近は民宿もやってなく、大磯には宿屋が少ない。 飛び込みで宿を取ることが難しい。	今すぐに解決できる課題ではないが、町は踏み込んで検討していかなければならない。